

《春の雑学》「桜は人を狂わせる？」

「花見でついハメをはずしてしまった…」そんな経験をお持ちの方も多いのでは？実は桜の花粉にはエフェドリンという興奮物質が含まれているのだとか。その他にも桜には「二日酔いを緩和する効果」や「不安感を取り除き自信を回復する効果」などもあるそうです。

まちのできごと

おしり自慢集う!?

けつじより世界選手権

2月26日、町営スキー場特設コースにおいて、ビニール製の肥料袋をそり代わりにする「肥料袋けつじより世界選手権」が開催されました。

この日は、町内外から50名の「お尻自慢」の選手が参加し、飛距離や飛んだ形の美しさを競うジャンプ競技と、コースを滑り降りる速さを競うタイムレースが行われ、会場は大きな歓声と笑い声で大盛り上がりでした。



すばらしい飛形です！

福祉のまちで地方創生へ

未来に向けた対談会開催

3月1日、総合開発センターにおいて、藤里町、藤里町社会福祉協議会（菊池まゆみ会長）、社会福祉法人秋田虹の会（袴田俊英理事長）が主催する「地方創生事業報告と今後の展望に向けた対談会」が開催され、町内外から約110名が参加しました。

この日は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の西田紫郎参事官補佐による「地方創生事業展望」と題した基調説明や、「ふじさとReデザインプロジェクト」事業報告、「町民全てが生涯現役を实践する」事業報告が行われた後、「地方創生から夢の持てる発展へ」をテーマに佐々木町長、菊池会長、袴田理事長らによる対談が行われ、人口減少が進む中での「福祉でまちづくり」について意見を交わしました。



地方創生の方向性を探りました

フラワーアレンジに挑戦

和友教室教養講座

町公民館が開設している和友教室の教養講座フラワーアレンジメントが3月2日、総合開発センターにおいて開催されました。

フラワーアレンジとは、形・色彩など花の個性を生かし、整理・配置して装飾する西洋風の生け花で、主にアオシス（緑色の水気のあるスポンジのようなもの）などを使用するため、飾る場所が限られず、自由に花材が使えるのが特徴です。

この日は、和友教室の受講生ら17名が参加し、生花店を営む安部薫さん（鳥谷

場）を講師に迎え、参加者は、講師がアレンジした見本を参考に、オリジナルのフラワーアレンジを完成させていました。



すばらしい作品が完成しました

健やかな成長を願い

幼稚園ひなまつり会

3月3日、幼稚園においてひなまつり会が行われました。



たのしいひなまつり～♪

ひなまつりの歌にあわせて女の子たちが入場して会が始まり、幼稚園サポーターの齋藤時子さんから「おひなさまになったおにんぎょう」の紙芝居を読んでもらった。